



運動推進 NEWS

まちづくり60年 そして未来へ

令和8年6月号 第238号

(令和8年6月30日)

公益社団法人 東京のあすを創る協会

中央区八重洲2-11-7 東栄八重洲ビル6階

Tel 03-3272-0213 Fax 03-3272-1257

Eメール tou-asu@netjoy.ne.jp

◆令和8年度 年度当初の活動

1 生活学校役員会開催

4月14日(火)及び5月19日(火)に、生活学校連絡協議会役員会(第1回、第2回)が協会事務所で開催されました。

4月14日(火)の役員会では主に会計の確認事務等が行われ、その後、令和8年度の役員会の日程等について話し合いが行われました。5月19日(火)の役員会では令和8年度の加入団体数の確認や総会の運営方法についての確認、関東甲信越静岡宮城生活学校・生活会議ブロック研究集会の日程、施設見学会について話し合いが行われました。なお、会計監査は5月9日(土)に行われ、承認されました。

2 生活会議役員会開催

5月11日(月)に、生活会議連絡協議会役員会(第1回)が協会事務所で開催されました。

役員会に先立ち、会計監査が行われました。その後の役員会では、生活会議の加入団体数の確認や総会の運営方法について話し合いが行われました。また、機関紙発行や「東京のまちづくり運動の輪を広げる集い」の日程、施設見学会の日程等についても話し合いが行われました。

◆令和8年度 代表者研究集会 開催

6月2日(火)に、飯田橋の東京都消費生活総合センターにおいて、生活学校及び生活会議団体代表者を対象に、「令和8年度代表者研究集会」を開催しました。

当日は、51団体61名に参加をいただき、当協会からは、本年度から「活動費」を1団体2千円増額すること、「運動方針」や「事務の取扱」などについて説明させていただきました。具体的には、生活学校・生活会議に加入している団体のうち、新規団体及び2年目の団体については、今まで3万円だったものを3万2千円に、3年目以上の継続団体については2万円を2万2千円に増額しました。また、新たにボランティア活動やNPO活動の立ち上げを考えている個人の方を対象にした支援制度について説明を行いました。その後、「空堀川を考える会生活会議」の小倉安洋代表から活動報告を行っていただきました。



【空堀川を考える会生活会議の報告】

小倉安洋代表からの活動報告は、次のとおりです。

「空堀川を考える会」は、2022年に、市民の思いが反映した「いい川づくり」と持続可能社会の実現を目的として発足しました。

主に、①啓発活動、②調査活動、③清掃活動、④学習活動、⑤連携活動を中心に活動しており、「空堀川」の位置関係のお話からはじまり、名前の由来、年間の活動内容等について詳しく説明をいただきました。年3回(4月、7月、11月)実施している清掃活動は、今年で56回目ということで、毎回約100kgのごみを集めているそうです。

また、活動の運営方法についても詳しくお話がありました。「空堀川・川まつり」では、ブース配置の決定やテ

ント等の備品調達、さらに、運営費用の捻出方法に至るまで緻密な計画を立てていること、「水質調査」では、正確なデータを集めるための測定場所や地点の選定など、運用面での細やかな配慮を行いながら実施しているとのことでした。さまざまな関係団体と密に調整を重ね、創意工夫を凝らしながら活動しており、その舞台裏とその尽力がよく伝わる内容の報告でした。



◆令和8年度 東京都生活学校連絡協議会総会・生活会議連絡協議会総会 開催

東京都生活学校連絡協議会（都生連）及び東京都生活会議連絡協議会（都生会連）のそれぞれの総会では、令和7年度事業・決算報告、令和8年度事業計画・予算の説明があり、すべて承認されました。

（写真 上段：都生連総会、下段：都生会連総会）。



◆令和8年度 東京のあすを創る協会 通常理事会・定時総会の開催

5月14日（木）に第1回通常理事会が開催され、6月18日（木）には定時総会が開催されました。詳しい内容は、8月発行予定の「ふれあい東京」に掲載予定です。